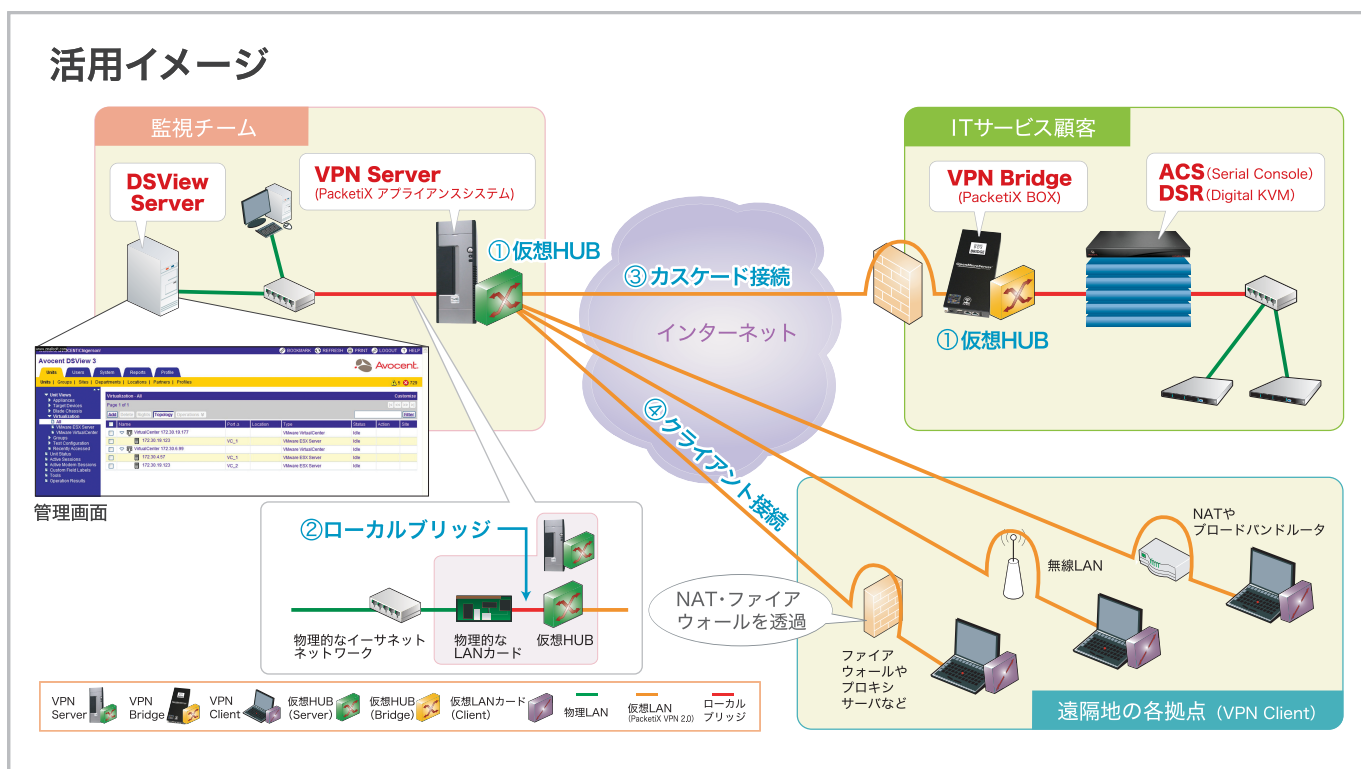


PacketiX VPN と DSView3 による リモート運用管理

- 顧客ネットワークの変更は最小限で、リモート運用管理を実現します。
- HTTPS通信ができれば、どこからでもACSやDSR等を用いたサーバ管理が可能です。
- Eternetを仮想化するPacketiXで、どんな通信プロトコルでも利用可能です。



①仮想HUB

VPNに参加する全ての機器は、仮想HUBに接続されます。用途別に複数の仮想HUBを用い、それぞれユーザー認証、アクセス制御等を提供します。

②ローカルブリッジ

OA機器やネットワーク接続型の特別な機器、またはネットワーク全体をVPNに参加させる際に使用します。ローカルブリッジで接続されたネットワーク上の機器は、VPN Clientソフトウェアを導入する必要なくVPNに参加する事が可能です。

③カスケード接続

カスケード接続は、仮想HUB同士を接続するための機能です。ローカルブリッジによってローカルネットワークと接続された仮想HUB同士をカスケード接続することで、拠点間をVPNで結ぶことができます。

④クライアント接続

カスケード接続がネットワーク全体をVPNに参加させるのに対して、クライアント接続ではVPN Clientが提供する仮想LANカードを用いてPC単体と仮想HUBとをVPNで結びます。

お問い合わせ

	TEL	FAX	メール	担 当
法人のお客様窓口	03-3251-2600	03-3251-2602	sales@plathome.co.jp	営 業 部
故障・修理・技術的な質問	03-3251-6116	03-3251-0629	support@plathome.co.jp	カスタマーケア課

本カタログに掲載の商品については、当社営業部およびオンラインショップにてご購入・ご相談いただけます。
まずは上記まで、お気軽にお問い合わせください。

記載の価格はすべて2008年6月現在のものであり、変更される場合があります。(最新の価格についてはお問い合わせください)／製品の仕様・外観は、予告なく変更される場合があります。